平成 28 年 4 月吉日

シニアリーダー　各位

シニアリーダー事務局
川村　悠

機能評価について

拝啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速ですが現在、皆様にご協力頂き、主に公民館で機能評価を実施しております。当初の目的は、体操効果を明らかにすることと、参加者へのフィードバックによるモチベーションアップでしたが、事務局の対応が遅くなり、参加者へのフィードバックができないままになっておりました。申し訳ございませんでした。

そのような中、花見川区のこてはし台公民館のご担当の方が、参加者へのフィードバック用紙を作成し、配布されておりました。参加者の方々はその場で評価結果を確認できるため、好評であったとのことです。このフィードバック用紙が大変素晴らしいものでしたので、事務局が一部追記させて頂いたものをホームページにアップ（必要書類のダウンロード内）してございます。内容をご確認頂き、ぜひともご利用頂ければ幸いです。

一方、機能評価結果を参加者にお伝えする上で、結果の解釈について理解することが重要となります。当機能評価はあくまで **2 次予防レベル以上**の方々（要介護状態・要支援状態にはないが、そのおそれがあると考えられる 65 歳以上の方）を主な対象とした評価です。参考値を大幅に上回る 2 次予防未満の方（元気高齢者）は本来、対象とはなりませんが、現在の記録を維持していくことが身体機能の維持に重要となります。TUG で 5 秒だった方が、4 秒を目指すことは意味のあることではございません。平均以下の数値だった方が、平均または平均以上を目指すことが重要であり、そのような方にシニアリーダー体操を継続して頂き、お元気になって頂くことが、本来の目的でもあります。

ご不明な点は、事務局までお問合せ下さい。引き続きご支援ご厚情を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具